

早期発見のための、新たな「**一歩**」に。

大腸CT検査のご案内

～A New Technology CT colonography～

<便潜血反応検査陽性の方へ> 大腸精密検査はお済ですか??



現在、日本人におけるがん部位別死亡率を見ると、大腸がんは女性で1位、男性でも3位です。大腸がんによる死亡率が高い理由として、便潜血反応陽性者の二次検査受診率が55.6%と低いことが挙げられます。

原因として便潜血反応が陽性になっても「痛い・苦しい・恥ずかしい」などの理由から、大腸内視鏡検査を受けない方が多いことが考えられます。



当院では大腸の新しい精密検査方法として
大腸CT検査「CTcolonography (CTC)」を導入しています。

■ 大腸CT検査とは

大腸を炭酸ガスの注入によって拡張させ、最新のマルチスライスCT装置を用いて腹部全体を仰向けとうつ伏せの二体位で撮影し、画像解析装置を用いて大腸の3次元画像を構成し診断を行います。

内視鏡検査と比較して、苦痛がなくスムーズに大腸を検査することが可能です。検査時間は10分程度で完了。

また、同時に腹部臓器の詳しい診断も行います。

■ 特色

大腸内視鏡検査と異なり、2ℓの下剤を飲む必要がなく苦痛の少ない検査が可能です。

臨床的に問題となる5mm以上のポリープは、CTCにて存在が確定できます。

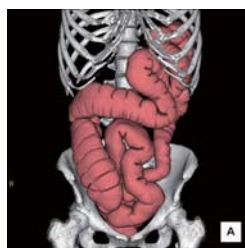
他の大腸検査で問題となる大腸穿孔や出血などの偶発症が極めて稀です。

当院の大腸CT検査は年間1000症例、累計で全国トップレベルの3000例以上の実施実績があり、高い検査精度を維持しています。

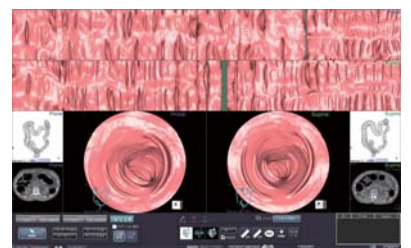
<当院アンケート調査の結果>

・当院で大腸CT検査を80%の方が痛みがなく検査が楽だったことに満足しています。

・受診された方の90%の方がまた受診したいと述べています。



大腸3D画像



大腸展開画像

<大腸CT検査についてのお問い合わせ> 医療法人 岐陽会 **サンライズクリニック**

〒501-6004 岐阜県羽島郡岐南町野中3丁目220 TEL.058-247-3322 ✉E-mail:sunrise.xp@ivy.ocn.ne.jp <http://www.sunrise-clinic.gr.jp>